

⇄ 長生村

議会だより

第131号/2010.11.14



11月3日の「ちょうせい子どもまつり」で

第2回定例会9月・10月会議

主な内容

- | | ページ |
|---------------------|-----|
| ● 9月会議で決まったこと…………… | 2P |
| ● 10月会議で決まったこと…………… | 4P |
| ● 一般質問(7人)…………… | 5P |
| ● 議会活動の報告…………… | 11P |

発行/長生村議会

編集/議会だより編集委員会

〒299-4394 千葉県長生郡長生村本郷1-77 ☎0475-32-2111・4744



村の木「ラカンマキ」



村の花「ハマヒルガオ」

第2回議会定例会9月会議

平成22年9月会議を、9月14日から17日までの会期4日間で開催しました。本会議では、報告3件、認定6件、同意1件、議案7件、請願3件、発議案1件が上程されました。

また、今回は議案上程前に同意案の撤回があり、議長の許可により認められました。

一般質問では、7人の議員が論議を交わしました。

平成21年度 決算審査特別委員会を設置

平成21年度一般会計および、5つの特別会計の決算認定議案が、監査委員の意見を付して上程されました。会計管理者より決算案の概要説明後、監査委員の意見書の説明が行われ、議員による総括質疑がなされ、後に決算審査特別委員会が設置され、後述の7人の委員が決まりました。

監査委員の意見書の内容は次のとおりです。

【一般会計】
村税の徴収努力は認められるが、景気の低迷から収入額が減少しています。不納欠損および収入未済

額が生じており、特に固定資産税に多く見られます。

また、歳出削減の努力は見られるが、流用が各項目に見られ、多額の不用額も発生しており、的確な予算編成、事業執行に努力を求めます。

【国民健康保険特別会計】
不納欠損額等が多額に生じており、大半が滞納繰越分によるものです。収納率向上に努力を求めます。

【老人保健特別会計】
後期高齢者医療制度へ移行されているため、本会計閉鎖時には適正な処理を求めます。

【公共下水道事業特別会計】

分担金、負担金の収入未済額の解消に努め、財政調整基金の増額等の検討を求めます。

【介護保険特別会計】

収入未済額の解消と、さらなる事業の周知を求めます。

【後期高齢者医療特別会計】

未納者の解消に努力を求めます。

【決算審査特別委員会委員】

- 委員長 小高 陽一
- 副委員長 片岡 啓治
- 委員 高山 昌治
- 委員 井下田政美
- 委員 矢部 眞男
- 委員 小倉 利一
- 委員 関 克也

平成21年度主要施策成果 (抜粋)

(単位：千円)

事業名	事業成果	事業費
(新規) エコトイレ整備事業	老朽化が著しい汲み取りトイレを排泄物や汚水を施設内で処理できる「完全循環型」トイレ(エコトイレ)に整備し、一松海岸のイメージアップを図り、観光客を誘致する【大便器4小便器2】	16,884
(新規) 病時保育事業	病気又は病気の回復期にあり集団保育等の困難な就学前の児童を、一時的に預かる事業を医療機関に委託して実施【登録児童数 356人 述べ利用数 111人 ※酒井医院(白子町)に委託】	1,700
(新規) 路線バス運行維持補助金	茂原～上市場(睦沢)線の存続のため、関係市町と協力し運行経費に対し補助金を交付	1,156
(新規) 介護保険利用者負担額助成事業	介護保険法に規定する各種居宅サービスを利用している者で、低所得者に対する負担軽減のための助成事業【資格者証交付者 32人 助成費申請件数 204件】	601
庁舎空調設備改修工事	老朽化した空調システムを、環境への配慮とランニングコストの低減を目指した熱源方式に改修【H20～22年度継続事業 総事業費 81,942千円】	38,220
中学校施設整備事業	中学校施設整備のため、建設実施計画及び実施設計支援業務、現校舎解体前のアスベスト含有調査を実施	31,094
地上デジタル放送対応事業	保育所、学校、中央公民館などの公共施設におけるデジタル放送への早期対応のためデジタルテレビを購入【各小学校 55台 各保育所・その他施設 40台】	12,399
児童医療費助成事業	小学校1年生から3年生までの児童を対象に病気やケガで、医療機関に受診した時、保険診療の自己負担分を助成【登録児童数 442人】	4,639
農業生産基盤整備事業	一松地区の排水不良対策として、県営湛水防除事業の事業採択のための施設計画を実施	2,573
八積保育所耐震診断事業	地震等の災害から園児等の生命を守るため、新耐震基準(昭和56年)以前に建てられた八積保育所(昭和54年建築)の耐震診断を実施(診断結果、問題なし)	1,848

長生中学校新築工事

請負契約を可決

耐震診断に基づき、長生中学校の建替え工事は、8月末より校舎の解体工事が進む中、3階建ての本校舎新築工事の請負契約を可決しました。

1 建築工事

- 契約の相手
りんかい日産建設株
千葉営業所
千葉市美浜区幸町
1丁目2-2
- 契約の方法
指名競争入札
13912
- 契約の金額
京葉工管株
千葉市美浜区新港

○ 契約の方法

一般競争入札

○ 契約の金額

5億5269万1335円

2 機械設備工事

○ 契約の相手

京葉工管株

千葉市美浜区新港

○ 契約の方法

指名競争入札

○ 契約の金額

13912

全教室にエアコン完備



完成イメージ図

9597万円
3 電気設備工事

○ 契約の相手

福井電気株

千葉市中央区間屋町

1613

○ 契約の方法

指名競争入札

○ 契約の金額

1億3084万7640円

教育委員会委員に

植草 清氏

平成22年9月30日をもって任期満了となる教育委員会委員の任命にあたり、植草清氏の再任案が議会に提案されました。

同氏は、教育委員を2期務め、人格が高潔であり、その実績もすくね、適任と認めため、議会は全会一致で同意しました。

長生村信友1342番地
昭和23年5月26日生



植草 清氏

一般会計補正予算を可決

既定予算に、歳入歳出それぞれ1億2150万3000円を追加し、総額49億2825万円とする補正予算を可決しました。

歳入の主なものは、普通地方交付税の交付額が決定したための補正や商工費県補助金、一般寄付金などです。歳出の主なものは、次のとおりです。

天皇皇后両陛下の行幸啓のため、奉迎の予算を計上。

財政調整基金への積立金、市町村へデータ配信の電算システム環境の整備。

一松保育所の手洗所の改修工事、八積保育所のエアコンの買い替え。

コミュニケーションセンターの火災報知器の修繕。

第一排水機場内の堆積土砂の浚渫工事。

一松海水浴場駐車場の舗装、などが主なものです。

国民健康保険特別会計補正予算を可決

歳入歳出予算の総額に、

それぞれ1279万1千円を追加し、総額を16億3079万1千円とする補正予算が提案され、可決しました。

これは、老人保健法に基づく高齢者医療制度が平成20年に終了したことに伴う国保の拠出金、および昨年の医療給付費に対する国の負担金ならびに交付金の内容を精査し、不足分は前年度繰越金で対応するという補正です。

一般職給与条例の一部改正を可決

職員に給与を支給する際、各種親睦会の会費や任意加入の生命保険料等を給与から天引きするに当り、天引きすることを条例規定するものです。

また、傷病で療養休暇を取得した場合、一定期間経過後、給与を減額する規定も併せて提案されました。

これは、6月に総務省から指導があり、規定されたものです。



9月会議の審議結果一覧表

議案等番号	件名	議決結果	
報告第4号	継続費の継続年度終了による精算について		
“第5号	平成21年度長生村健全化判断比率の報告について		
“第6号	平成21年度長生村公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について		
認定第1号~6号	平成21年度一般会計他5特別会計の決算の認定について	決算審査特別委員会へ付託	
同意第4号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	全員一致
“第5号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	撤回	
議案第28号	長生村一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
“第29号	工事請負契約の締結について	原案可決	全員一致
“第30号	工事請負契約の締結について	原案可決	全員一致
“第31号	工事請負契約の締結について	原案可決	全員一致
“第32号	平成22年度長生村一般会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数
“第33号	平成22年度長生村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	賛成多数
請願第6号	私立幼稚園就園のための助成金実施を求める請願書	教育民生常任委員会へ付託	
“第7号	備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める請願	採択	全員一致
“第8号	EPA・FTA推進路線の見直しを求める請願	産業土木常任委員会へ付託	
発議案第8号	備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める意見書提出について	原案可決	全員一致
	産業土木常任委員会の審査報告について	採択 全員一致	
	請願第5号 「地域の雨水排水整備」を求める請願書		
	産業土木常任委員会所管事務調査の報告について (長生村の特産品である青のりの不作調査について)		
	議員派遣について	原案可決	全員一致

請願・意見書

議会定例会9月会議に、請願3件が上程されました。各請願・意見書については次のとおりです。

○請願第6号

「私立幼稚園就園のための助成金実施を求める意見書」採択に関する請願
 請願者 山形由美子他
 紹介議員 鈴木征男

○請願第7号

「備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める意見書」採択に関する請願
 請願者 農民運動千葉県連
 紹介議員 関 克也

○請願第8号

「EPA・FTA推進路線の見直しを求める意見書」に関する請願
 請願者 農民運動千葉県連
 合会
 紹介議員 関 克也

請願第6号から8号まで、紹介議員より趣旨説明がありました。

請願第6号は、教育民生常

任委員会へ、また、請願第8号は、産業土木常任委員会に調査を要するため付託事項になりました。

請願第7号を採択

○発議案第8号

「備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める意見書」提出について、質疑・討論を省略、採決し可決され関係機関に送付されました。

請願第5号を採択

6月会議において産業土

木常任委員会に審査付託された請願第5号「地域の雨水排水整備を求める請願」に関する審査結果が、委員長から報告されました。

調査結果は、当該土地を含めて村内全域の排水不良箇所の見直しを調査、検討すべくとの結論になりました。

採決の結果、採択され、この請願は、地方自治法125条の規定により村長へ提出されました。

第2回議会定例会 10月会議 10月15日

教育委員会委員に鈴木 博氏

欠員になっていた教育委員の任命について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四条第一項により、議会の同意を求める提案がされ、審議のうえ、可決しました。



鈴木 博氏

長生村一松1936番地
 昭和25年4月10日生

なお同氏は、11月3日の

定例会9月会議

一般質問

7人の議員が議論を交わしました。

井下田議員……5ページ
 山口議員……7ページ
 小倉議員……8ページ
 門口議員……10ページ

矢部議員……6ページ
 鈴木議員……7ページ
 関議員……9ページ

2400万円の税金 が非課税扱い

井下田政美 議員

議員

約31万㎡の境内地を、いつ幸福

の科学が取得し、また、その事実を村はいったん知ったのか伺います。

村長

国土利用計画法に基づくと届出が

提出された平成20年4月3日です。

議員

約31万㎡の土地の税収は、何年まで村に幾らの税収があり、何故課税されていないのか伺います。

村長

幸福の科学が、平成20年4月に

取得したため、平成20年度まで課税しています。納税額は、2480万円です。

なお、平成20年10月30日

に幸福の科学より、宗教法人の境内地との理由で、固定資産税の非課税申告書が提出されました。

弁護士等にも相談のうえ、現況が修行用のコースが設定され、現実的に利用しているため、非課税が妥当との判断で、21年度より非課税です。

議員

約31万㎡の土地の国土利用計画

法届出書類に、取得後の利用目的が記入されていると思いますが、利用目的について伺います。

企画財政課長

利用目的は、大学等教育施設・寄宿舎・老人福祉施設・医療施設・宗教施設等になっています。

議員

非課税申告書が提出された際、

国土利用計画法の利用目的と相違するので、非課税申告書は受理しない旨の説明はしなかったのか伺います。

税務課長

届出は、大学等教育施設他のためですが、建設するに当たって、諸官庁と協議した中で、5年位かかるので、その間は、宗教の修行の場として利用したいと言われました。

議員

『国土利用計画法の利用目的は、大学等建設のため、村当局もその事実を承知している。しかし、建設認可がおりる間、約5年間は現地に約1m幅の砂利敷修行コースを作り、瞑想修行をするので、境内地に該当するので非課税だ。村当局も現実的に利用しているので課税できない。』

これでは村民の皆さんも到底納得できないと思いますので、機会があったら再度質問します。



村道から見る幸福の科学所有地

農家の身になって今後の対応を(采の戸別保障制度)

議員 生産調整に協力しなかった場合、ペナルティはあるのか伺います。

産業課長 協力しなかった場合のペナルティはありません。

議員 販売価格が過去3年間の価格を下回った場合、差額補償されませんが、過去3年間の平均価格を伺います。

産業課長 過去3年間の平均価格は、国からまだ示されていません。

議員 米の生産費について四国と北海道では、約1・7倍の差があります、千葉県はどの位置になりますか伺います。

産業課長 生産費についても示されていません。

議員 1俵(60kg)当りの生産費を伺います。

産業課長 1俵当りの生産費についても国は示していません。

議員 平均価格も、生産費も示されないまま、この制度は実施さ



れますが農家の方のために、農家の身になって今後の対応をお願いします。

高齢者の安否確認の充実を

矢部 眞男 議員

議員

高齢者の現状について伺います。

村長

全国的に高齢者の安否確認が問題となっており、本村でも同様な状況にあります。

平成22年9月1日現在、75歳から99歳の方は、1845人で、うち独居の方は345人です。100歳以上の方は4人います。

議員

村の高齢者の安否確認方法について伺います。

村長

村では4つの事業を通じ安否確認を行っています。

① ひとり暮らしの高齢者のお宅に伺って、相談に応じる「高齢者見守り事業」

- ② 緊急事態を自動的に通報できる機械を貸し出す「緊急通報システム」
- ③ 新聞販売業者の協力で何日も新聞がたまった時、連絡をしてもらう「新聞配達時における見守り事業」
- ④ 職員が現場に出る際、あわせて独居高齢者の様子を確認する「職員によるひとり暮らし高齢者見守り事業」



議員

戸籍上の高齢者は何人か、また最高齢者は何歳か伺います。

住民課長

戸籍上100歳以上で住民登録がない方が36人います。戸籍上の最高齢者は134歳です。

議員

高齢者のよりの確な安否確認のため、いすみ市ではヤクル

ト等の宅配サービスで、より頻度の高い高齢者の安否確認を行っています。本村での実施予定について伺います。

福祉課長

村では民生委員の皆さん、また高齢者を対象とした社会福祉協議会の事業等で、安否確認ができていますので、現在新しい事業は考えていませんが、ヤクルトの宅配サービスもひとつの有効な事業と思いますので、今後の参考にしていきたいと考えています。



高齢者ふれあい事業

サービスマネジャーの導入で僕サービスの向上

山口 裕之 議員

議員

企業が掲げるお客様第一主義による「待たせない・困らせない・いらいらさせない」ためのサービスマネジャーの導入について考えを伺います。

村長

窓口に来たお客様に出向き、相談、記入の仕方等の利便性を高めています。

村では、「接遇対応推進委員会」を設置し、全職員が公僕としてサービスの向上に努めています。

議員

マナーを、デパートやホテル、銀行などで職員研修をする考えはないか伺います。

総務課長

これまで、退職者不補充で来ていますので、十分な人員の配置ができない現状です。また、最善の研修方法は検討すべきと思っています。

議員

広報「ちよせい」に職員のお褒めの言葉や、耳の痛い話を掲載し、職員の接遇教育



窓口対応の様子

の啓蒙に役立てる考えはないか伺います。

総務課長

内部では、広報誌への掲載方法や周知方法について検討したいと思っています。

議員

住民からの苦言、提言を庁舎内口ビーに提示する考えがないか伺います。

総務課長

職員が意識をもつてお客様と接するよう、さらに一層の努力をします。

中学生にも平和の大切さを

議員

平和写真展の成果と、取り組み

について伺います。

村長

15日間の延べ来場者は250人で、来場者からは、戦争の悲惨な状況や恐怖心に関する御意見が寄せられました。今後、戦争体験者による講話や映像などで、平和の尊さを広めたいと考えています。

議員

長崎では千羽鶴などが飾られ、平和の鐘を鳴らすなどの追悼がおこなわれていますが、村の考えを伺います。

総務課長

平和都市宣言推進本部の中で検討します。

議員

中学生を被爆地に派遣し、現地の中高生と交流するなどの体験学習をさせる考えはないか伺います。

村長

次年度以降、可能であれば皆さんと相談しながら行ないたいと思います。

議員

子供たちだけでなく村民も学べるよう力を入れたいと思います。

地場産業の再生を

議員

地場産業の一角を担う植木産業

の再生をどのように検討しているか伺います。

村長

長生き農業体験ツアーの一環で、植木センターの見学、樹木医による植木の講習会やマキの苗の配布、販売促進もおこなっています。

議員

今後は、近隣のイベントに参加できるように協議し、振興を図りたいと考えています。

議員

第5次総合計画に組み入れ、地場産業の活性化を図る考えはあるか伺います。

産業課長

第5次総合計画に記載したいと考えています。

議員

村も、補助金や協力体制を積極的にとり、地場産業にかける全体会議を招集し、活力を取り戻せるような協議をする考えはないか伺います。

村長

観光村づくり研究会は、農家や商工会など、さまざまな方が入っています。村の活性化や特産品の開発などの協議を深め検討したいと思

ます。



八積駅 北側整備計画は白紙撤回を 鈴木 征男 議員

計画は白紙撤回せず見直す

議員

現在の八積駅北側整備計画は、白紙撤回し、住民の意見、住民アンケートの声などを取り入れた周辺整備にするよう求めますが、村の考えを伺います。

村長

八積駅北側整備を白紙撤回する考えはありません。ただし、事業の計画、内容について、住民の意見を十分伺い、既存の計画を見直し、議会の皆様の理解、承認を受けて取り組んでいく考えです。



八積駅前

白紙撤回で村長 反問

村長

議員にお尋ねしますが、白紙撤回とは何もやらなくていいということでしょうか。

議員

私は二階建て駅舎に10億円余、北側開発を中心に総額26億円の計画を白紙撤回しなさいと言っています。

現在の南口の整備、周辺の排水整備と一緒に賛成する立場です。

平成23年着工は 変更する

議員

村は、平成23年度には事業に着工すると議会答弁をしましたが、方針に変更はないか伺います。

村長

23年度中に着工期も含めて決めたいて考えています。

村の将来人口は 減へ

議員

次に、第5次総合計画の策定が進んでいます。村の将来人口の推計を伺います。

企画財政課長

国立社会保障人口問題研究所という公的機関の推計では10年後は1万4811人です。

議員

第4次総合計画では、村は平成22年の推計人口を1万8000人と予測していました。実際は今が人口のピークで今後人口減少に転ずる予測です。

今、なぜ駅北側開発をやるのか問題があると指摘しておきます。

住民アンケート を参考に

議員

アンケートは、何%くらいで効果があるか伺います。

総務課長

国レベルで1%あればおおむね方向が見えると言われています。

議員

「自立で輝くむらづくりの会」が行った八積駅北側整備のアンケートは回答者743人で、村人口の約5%でした。

その結果は、八積駅北側整備に賛成（推進）5.7%、反対83.6%、わからない5.0%でした。このアンケートの結果について村長の見解を伺います。

村長

自立の会のみならず、一生懸命やっただけですが一つのデータではないかとの認識です。参考にさせていただきます。

その他に鈴木議員から次のような質問がありました

◇長生病院の経営形態の変更・地方公営企業法全部適用について

産業振興について

小倉 利一 議員

議員

産業振興について、一松・尼ヶ台農産物加工所の利用状況と産業振興評価について伺います。

村長

一松の農産物加工所は、農産物の生産振興と加工技術の向上を目的とし、尼ヶ台の農産物加工所は、女性起業を育成し、地域農業を活性化することを目的に県の助成を受け設置。

一松加工所は村民のだけれども利用でき、年間140日稼働しており、主に味噌づくりです。

尼ヶ台「ながいき味工房」は5人の女性グループが使用して、年間306日の稼働で、年間4

働で、トマトケチャップ、焼肉のタレ、みそ、かぼちやまんじゅう、巻きずしなどをつくり、尼ヶ台直売所やひまわりなどで販売しています。

他にも、みそづくりや一般を対象に巻きずし指導も行っていますので、設置の効果はあるものと考えています。

一松加工所は、冬場のみそづくりが主で他にないと考えてよいですか。

議員

一松加工所は、みそと正月の餅づくりです。

産業課長

この施設では、どのような指導をされたか伺います。

議員

産業課長

生活改善研究会が主で、講師による講習会や指導を実施してきました。その中で女性起業家グループも育ってきました。

議員

尼ヶ台加工所について1日あたりの平均稼働時間と年商を伺います。

産業課長

1日4時間弱の稼働で、年商490万円です。

議員 現在5人のグループのみで施設利用されていますが、他の方の参加方法は。

産業課長 参加したい場合、産業課に申し出ていただければグループに紹介しますので、一緒に活動いただければと思います。

議員 女性起業家を育成するためのどのような支援をしてきたのか伺います。

産業課長 先進地事例視察や県指導による新商品開発の研修、弁当・米菓子づくり講習会、中小企業診断士による指導、販路の拡大支援をしてきました。

議員 年商490万円、1人あたり100万円ですが、売上げが少ないがどうお考えか伺います。

産業課長 農産物の生産振興と加工技術向上を目指し、村としてブランド品や新商品開発に対し、力を入れて支援する考えはあります。

産業課長 年商1000万円、円目標で頑張っています。新商品の商品化を目指し目標をクリアし



尾ヶ台「なかいき味工房」

議員 最後に村長に伺います。村の産業振興全体にかかわることで、前回も観光村づくり協議会のことでお尋ねしました。本気で取り組まれているのか疑問を感じますが、今後どのように力を入れていくのか伺い質問を終わります。

村長 新たな特産品づくりができればと、一生懸命頑張っています。

議員 昭和三十七年に村が千葉県に寄付した旧県立長生高等技術専門校跡地(約4ha)の経過について伺います。

村の税金を投入でなく、県に整備を要求すべき
関 克也 議員

議員 昭和三十七年に村が千葉県に寄付した旧県立長生高等技術専門校跡地(約4ha)の経過について伺います。

村長 もとは旧海軍省所有の国有地で3筆あり、1筆は昭和23年に村が払い下げを受けました。

2筆については八積農協が国から売り渡しを受け、その後村が無償譲渡をうけ、八積中学校用地として使用。昭和37年に県立長生高等技術専門校用地として県に寄付したものです。

この土地については取得しなければならぬ強い思いがありました。

議員 もともとの国有地を村を経由して県に寄付した公共的な土地であり、県が売却して利益を得るべき土地ではありません。

県営住宅の建設など、県に責任を持って整備してほしいと要求してきましたか。要望的なことはしていません。

企画財課長 約4haについて、村が使いたいという強い理由は何ですか。国道から近く、将来にわたって



旧長生高等技術専門校跡地

議員 何に使いたいか、緊急にこの土地を使いたい具体的なものはありますか。

村長 住民のニーズで、サッカー場やグートボール場等です。

議員 今すぐに必要でないのに、早くほしいという感覚に陥ってしまったことが間違いで、

村の税金を投入するのではなく、県の責任で整備するよう主張すべきであったことを明確にしていきます。

土地等の売買契約の締結には村議会の議決が必要ですが、議会の可決が得られない場合も考えられます。その場合、当該土地の購入ができなくなるが、すでにフェンスの建設工事等が村の予算で実施されていることが見込まれます。

県が支出すべきところへ村が不当な税金支出をしたことになり、大きな問題になります。県との間で問題解決のための協議が必要ですが、どうですか。

企画財課長 県との話し合いの中で話題にしたい。

「国保の広域化」は進めるべきではない

議員

5月に厚労省は「国保の広域化等支援方針の策定について」という通達を出し、「一般会計繰り入れによる赤字補填はできるだけ早期に解消するよう努める」と明記しました。

国保料を均一にするため、市町村の一般会計繰り入れをゼロにし保険料の値上げに転嫁せよ、という通達です。

「国民健康保険の広域化」は進めるべきではないが、村の見解を伺います。

村長

県との意見交換や勉強会をひまやえ、保険料が市町村により大きく異なることに不公平感があり、改善が必要と考えています。

議員の言われたことを勉強させていただきます。



村道2-14号線の道路拡張工事の進捗状況は

議員 昭 門口

議員

村道（ベテスダホーム側から八積駅）の道路工事の進捗状況について伺います。

村長

未買収土地が1件あるが、平成22年度内で役場上踏切まで整備して完了となる予定です。

議員

岩沼自治会の管理地（78人共有地）との使用契約について伺います。

建設課長

前岩沼自治会長から起工承諾書をいただきました。

議員

管理地内には、消防庫があるが、消防法上問題ないか伺います。



整備中の村道2-14号線

建設課長

広域の消防本部と協議をしてくる解を得ています。

議員

共有地を役場の名義にするには地縁団体を形成し、所有権を移転するのが最善と考えるが、費用負担等の援助をして頂けるか伺います。

総務課長

地縁団体の設立費用は援助できないが、設立に関し村が協力できることは惜しみなくしたいと考えます。

議員

共有地を買収すれば約100万円円とのことですが、専門家に

に名義変更の依頼をすれば約150万円となるが、この差額分について補助はないか伺います。

総務課長

費用補助はできないが、資料収集などについては前向きに協力して行きます。

議員

共有地の納税者確定について伺います。

税務課長

共有地は非課税扱いであり共有者78人の確定はできない状況です。

議員

登記名義人の把握には、固定資産の補助簿などが必要であるが、役場内に存在しないか伺います。

税務課長

探してみましたが見当たりません。

公の施設の使用料の軽減を

議員

生涯学習の一端として文化会館図書室の利用状況を伺います。

村長

図書利用は延べ8500人、パソコン利用者は545人（2台）で、蔵書数は約3万冊

議員

パソコンの台数を増やし別室で利用させる計画はないか伺います。

生涯学習課長

現在そのような考えはありません。

議員

公の施設（公民館等）の使用料は前払いで、使用しなくても返還しないとする条例の趣旨について伺います。

生涯学習課長

利用者の受益者負担として徴収しています。

不使用の場合、返還しないのは、他の利用者の利用機会を奪うため、キャンセル料と考えています。

議員

村民の生涯学習使用料の減額・無料化は考えていないか伺います。

生涯学習課長

当面、受益者負担を維持するが、額については近隣の施設利用とのバランスを考慮し、料金設定をしたいと考えます。





議会活動の

報告

議員の定例会以外の活動を報告します。

広報研究会

市町村議会広報研究会が7月30日に行われました。

広報コンサルタントの深沢徹氏が「編集技術について」と、長生村議会だよりを使用した「広報クリニック(診断)」を話され、有意義な研修になりました。

長生村議会だよりの広報クリニックでは、一般質問の質問・答弁の記事は簡潔に要約されており書体の使い分けも良いと評価をいただき、逆に、検討・修正したい点として

- ①「広報の発行日を入れる」
- ②「トップ面が硬く魅力がない」
- ③「トップページ見開き(2・3ページ)に魅力のあるイメージ写真を入れるべき」

などの指摘がありました。また「くについて」という見出しを改め、記事の内容を書くことなどの指摘を受けました。



広報研究会の様子

議員・職員合同研修会

8月19日、プラザヘイアン茂原にて、長生郡6町村の議員・議会事務局職員の合同研修会が開催され、来賓として衆参両院の3名の国会議員の方々(秘書代理出席者数名)をはじめ、各町村長の皆様が出席されました。

研修会では、講師に自民党政務調査会調査役、田村重信氏をお招きし、日本の予算・財政・社会福祉の現状から、安全保障・普天間問題、また日本の将来について話されました。最後に、論議から、「人の幸福とは、他人に尽くすこと」の議員としての基本精神にいたるまで、多岐にわたり講演していただきました。



議員・職員合同研修会の様子

議会 会 日 誌

議長・議員が出席または参加の行事

9月

- 3日 広域議会定例会
- 7日 議会運営委員会
- 11日 敬老ながいき祭り
- 14日 第2回定例会9月会議
- 15日 議会議員全体会議

滞納整理のあり方に関する調査
特別委員会

10月

- 16日 議会改革特別委員会
- 17日 第2回定例会9月会議
- 19日 各保育所運動会
- 25日 千葉県国民体育大会開会式
- 26日 天皇・皇后陛下 行幸啓
- 29日 総合開発審議会
- 30日 広域決算審査特別委員会

4日 県議長会理事會
議会運営委員会

5日 議会だより編集委員会

10日 第7回工口・フエスタin千葉

13日 県議長会臨時総会

議長・副議長研修会

第2回定例会10月会議

滞納整理のあり方に関する調査
特別委員会

15日 議会改革特別委員会
教育民生常任委員会

11月

- 1日 長生郡町村議会議長会視察研修
- 2日 議会だより編集委員会
- 9日 福岡県芦屋町議会視察来庁
- 10日 決算審査特別委員会
- 11日
- 12日
- 17日 第54回全国議長大会
- 18日 教育民生常任委員会
- 18日 産業土木常任委員会
- 25日 第2回定例会11月会議
- 30日 広域議会定例会
- 30日 議会運営委員会
- 31日 文化祭
- 31日 長生郡町村議会議長会視察研修

27日 議会だより編集委員会

28日 先進地視察研修（静岡県）

29日 議会だより編集委員会

30日 文化祭

31日 長生郡町村議会議長会視察研修

12月

- 1日 長生郡町村議会議長会視察研修
- 2日 議会だより編集委員会
- 9日 福岡県芦屋町議会視察来庁
- 10日 決算審査特別委員会
- 11日
- 12日
- 17日 第54回全国議長大会
- 18日 教育民生常任委員会
- 18日 産業土木常任委員会
- 25日 第2回定例会11月会議
- 30日 広域議会定例会
- 30日 議会運営委員会
- 3日 長生郡市負担金審議会
- 7日 第2回定例会12月会議



皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴してみたいはかがでしょう。傍聴席は先着順で32席です。手続きは、3階傍聴席入り口で、氏名・住所・年齢を記入してください。



次の「第2回議会定例会12月会議」は12月7日(火)から開催の予定です。また、議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

直通：32-4744 FAX：32-1194

メール：taiyo-kun@vill.chosei.chiba.jp

編集後記

チリ北部コピアポ郊外のサンホセ鉱山落盤事故によって、地下約700メートルから奇跡の生還を遂げた世紀の救出劇に、全世界が驚きと感動に包まれたことは記憶に新しいところです。私たち議会は、議会改革特別委員会で、議会のライブ中継やビデオ配信などを駆使した議会傍聴ができる仕組みを検討中です。こういった設備の投入により議会の活動がより身近なものになるよう努めています。

私たち編集委員一同も、これまで「議会だより」の発行に時間をかなり要していたことを解消し、いち早く皆様のお手元に届けられますよう頑張っています。

大きな驚きと感動は皆様にお伝えすることはできませんが、編集改革を通じて小さな驚きと感動を皆様実感していただける日が、そう遠くないところに来ています。

(編集委員一同)